

四半期毎の自動車不具合情報の集計結果について（令和6年度第3四半期）

国土交通省では、自動車等のリコールの迅速な実施及びリコールに係る不正防止のため、四半期毎に自動車製作者や自動車輸入者から自動車の構造・装置に起因する事故・火災情報等の報告を求めています。

また、毎日、自動車ユーザーの皆様から自動車不具合情報ホットラインを通じて自動車に係る不具合情報を収集し、同じくリコール業務に活用しております。

今般、令和6年度第3四半期の自動車不具合情報の集計結果をとりまとめたので公表します。

この集計結果は自動車製作者等や自動車ユーザーからの情報によるもので、国土交通省としてその内容のすべてを確認しているものではありません。

なお、自動車の構造・装置に起因する事故・火災情報は、自動車の不具合に対するユーザーの関心を高め、適切な使用保守管理及び不具合発生時の適切な対応が促進されることを目的として、国土交通省のホームページで個々の事故・火災情報を検索することができます。（重大な事故・火災情報は随時更新、その他の事故・火災情報は四半期毎の更新）

<https://renrakuda.mlit.go.jp/renrakuda/cgi-bin-search.html>

さらに、自動車不具合情報ホットラインにお寄せいただいた個々の不具合情報については、同種・類似の不具合情報を提供していただくこと等を目的として以下の国土交通省のホームページで検索することができます。（毎月更新）

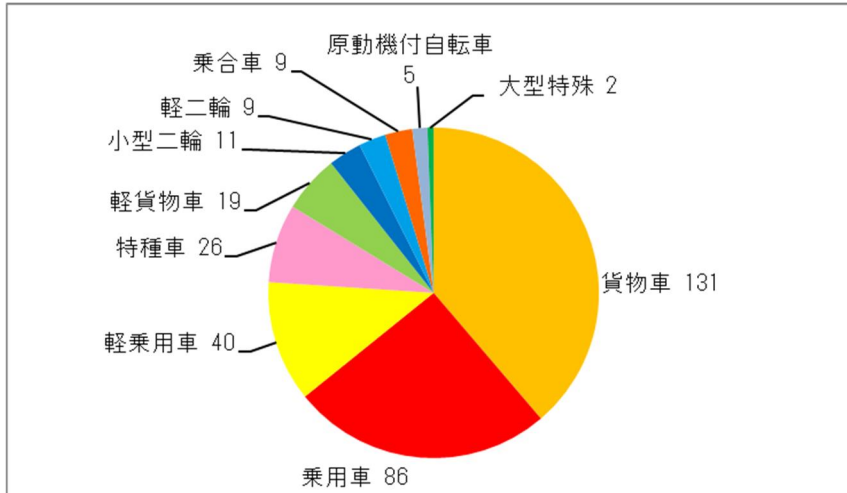
<https://renrakuda.mlit.go.jp/renrakuda/top.html>

自動車の構造・装置に起因する事故・火災情報（自動車製作者等からの報告）

自動車製作者等から新たに報告のあった事故・火災情報の件数は、338 件でした。

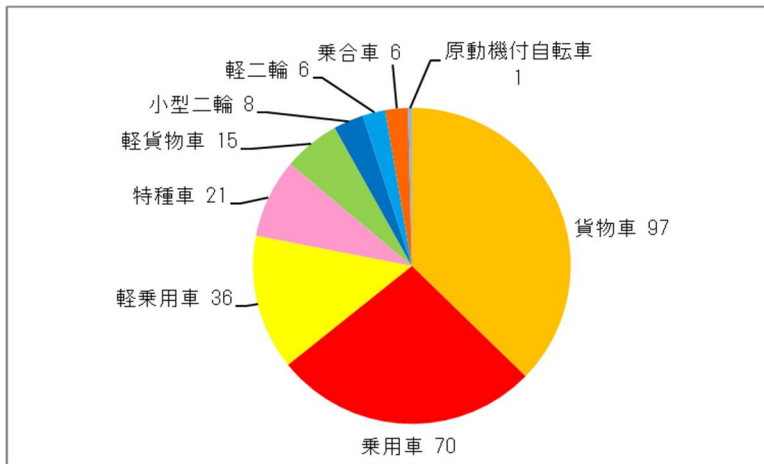
[1] 車種（用途）別件数

事故・火災



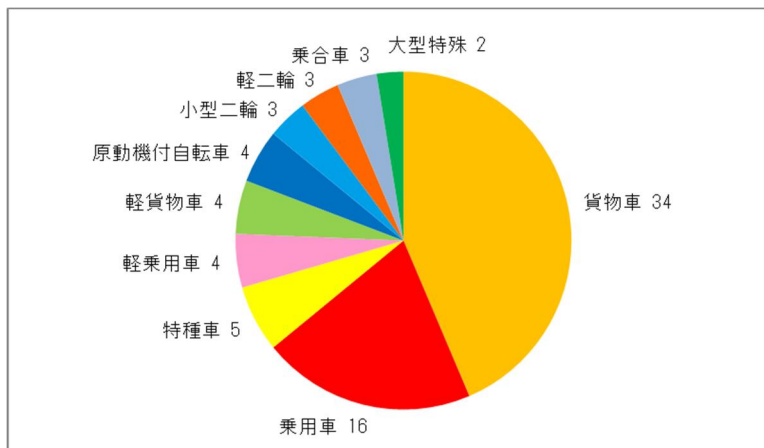
車種（用途）名	件数
貨物車	131
乗用車	86
軽乗用車	40
特種車	26
軽貨物車	19
小型二輪	11
軽二輪	9
乗合車	9
原動機付自転車	5
大型特殊	2
小型特殊	0
総計	338

火災



車種（用途）名	件数
貨物車	97
乗用車	70
軽乗用車	36
特種車	21
軽貨物車	15
小型二輪	8
軽二輪	6
乗合車	6
原動機付自転車	1
大型特殊	0
小型特殊	0
総計	260

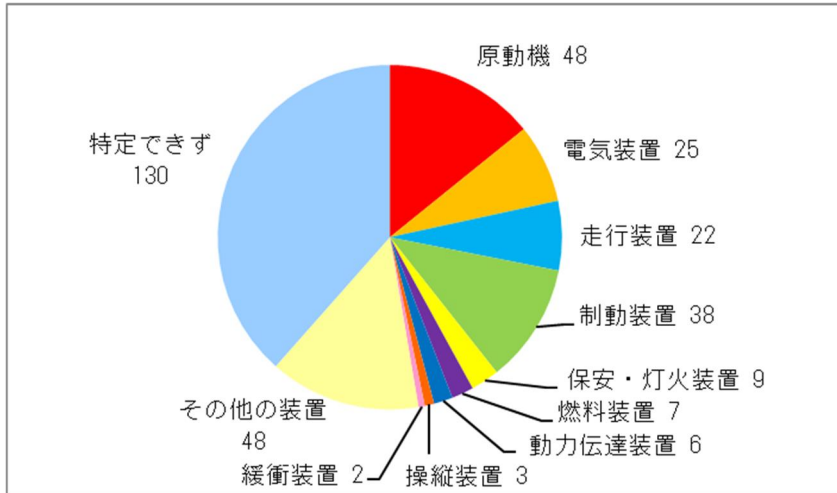
事故



車種（用途）名	件数
貨物車	34
乗用車	16
特種車	5
軽乗用車	4
軽貨物車	4
原動機付自転車	4
小型二輪	3
軽二輪	3
乗合車	3
大型特殊	2
小型特殊	0
総計	78

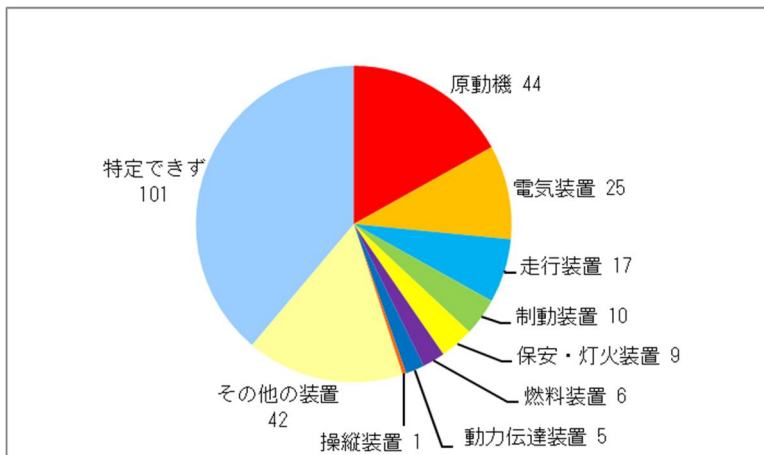
[2] 装置別件数

事故・火災



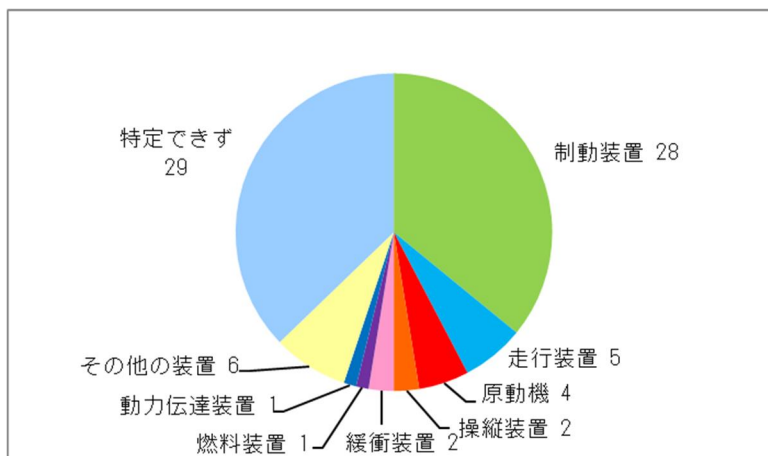
装置名	件数
原動機	48
電気装置	25
走行装置	22
制動装置	38
保安・灯火装置	9
燃料装置	7
動力伝達装置	6
操縦装置	3
緩衝装置	2
その他の装置	48
特定できず	130
総計	338

火災



装置名	件数
原動機	44
電気装置	25
走行装置	17
制動装置	10
保安・灯火装置	9
燃料装置	6
動力伝達装置	5
操縦装置	1
緩衝装置	0
その他の装置	42
特定できず	101
総計	260

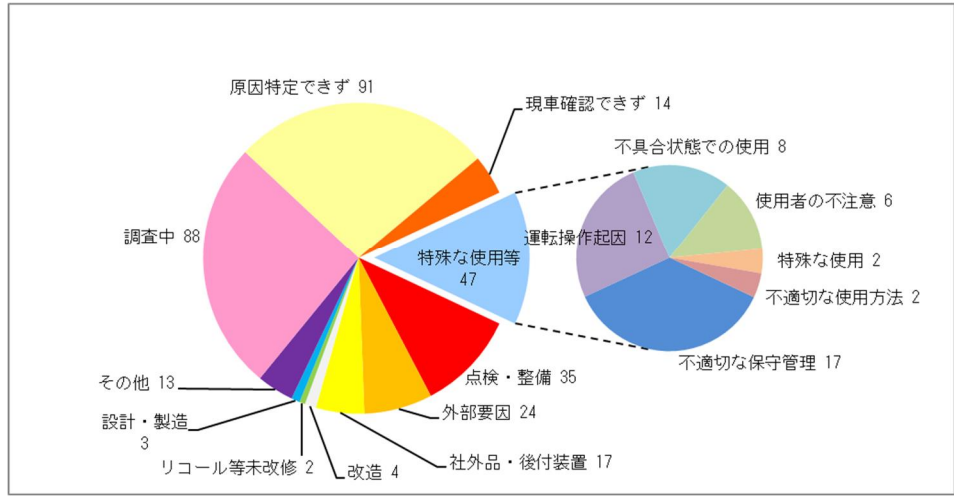
事故



装置名	件数
制動装置	28
走行装置	5
原動機	4
操縦装置	2
緩衝装置	2
燃料装置	1
動力伝達装置	1
電気装置	0
保安・灯火装置	0
その他の装置	6
特定できず	29
総計	78

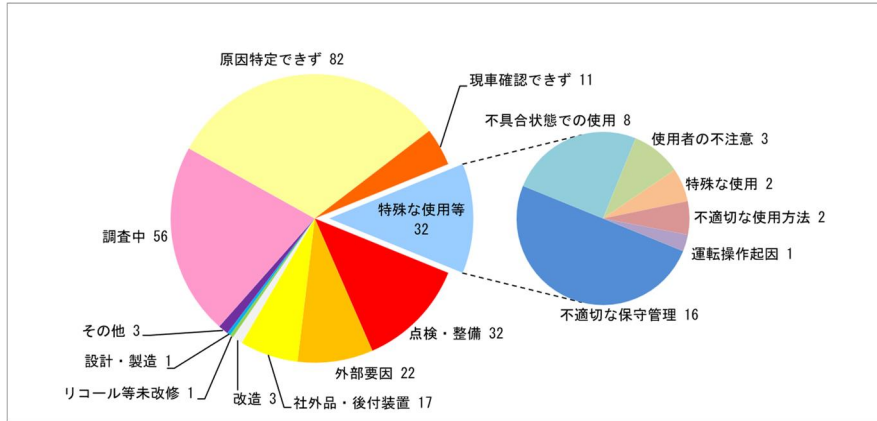
[3] 原因別件数

事故・火災



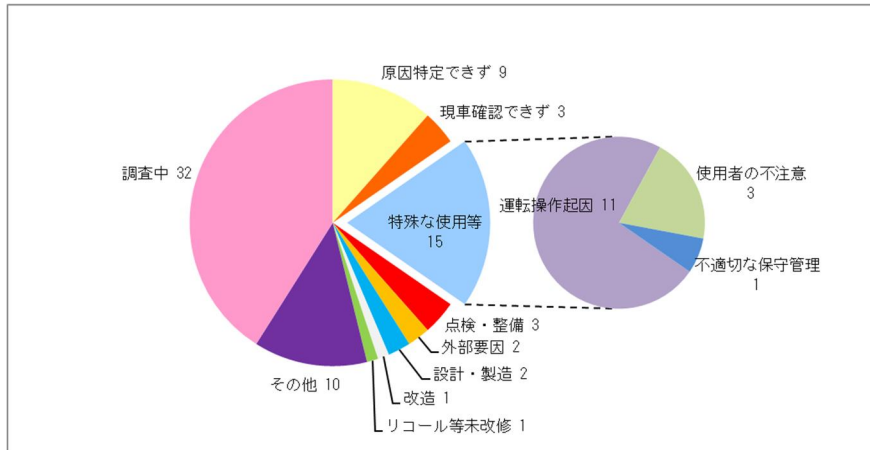
原因名	件数
点検・整備	35
外部要因	24
社外品・後付装置	17
改造	4
リコール等未改修	2
設計・製造	3
リコール等改修作業ミス	0
その他	13
調査中	88
原因特定できず	91
現車確認できず	14
一特殊な使用者に起因等	
不適切な保守管理	17
運転操作起因	12
不具合状態での使用	8
使用者の不注意	6
特殊な使用	2
不適切な使用方法	2
総計	338

火災



原因名	件数
点検・整備	32
外部要因	22
社外品・後付装置	17
改造	3
リコール等未改修	1
設計・製造	1
リコール等改修作業ミス	0
その他	3
調査中	56
原因特定できず	82
現車確認できず	11
一特殊な使用者に起因等	
不適切な保守管理	16
不具合状態での使用	8
使用者の不注意	3
特殊な使用	2
不適切な使用方法	2
運転操作起因	1
総計	260

事故

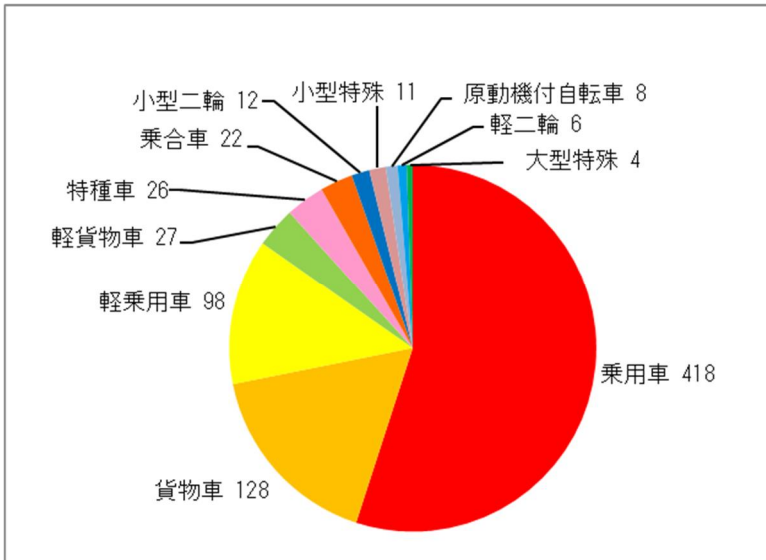


原因名	件数
点検・整備	3
外部要因	2
設計・製造	2
改造	1
リコール等未改修	1
社外品・後付装置	0
リコール等改修作業ミス	0
その他	10
調査中	32
原因特定できず	9
現車確認できず	3
一特殊な使用者に起因等	
運転操作起因	11
使用者の不注意	3
不適切な保守管理	1
不具合状態での使用	0
特殊な使用	0
不適切な使用方法	0
総計	78

自動車の不具合情報（自動車製作者等からの報告）

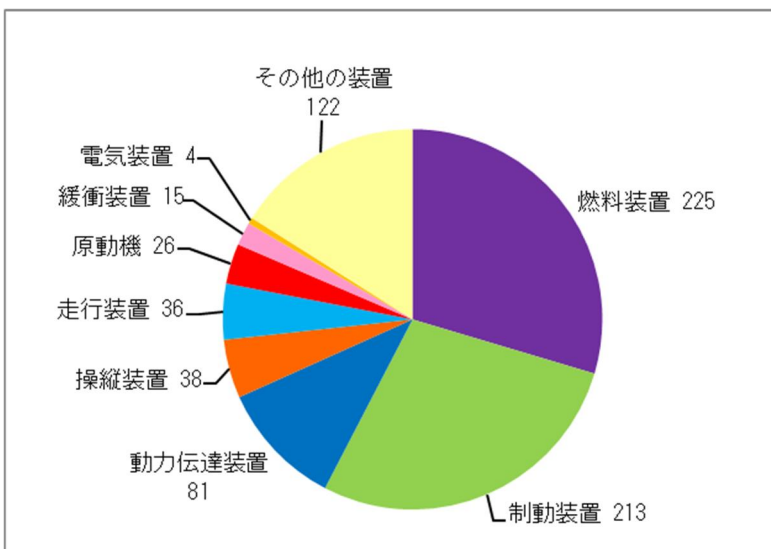
自動車製作者等から新たに報告のあった不具合情報（事故・火災情報として報告されたものを除く。）の件数は760件でした。

[1] 車種（用途）別件数



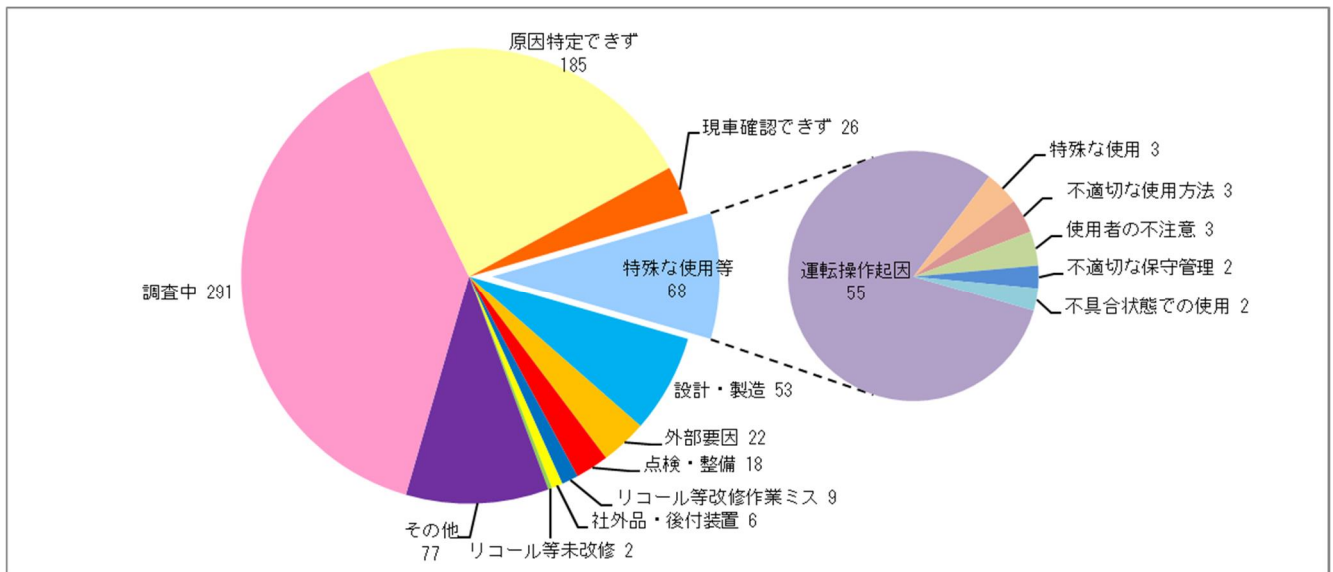
車種（用途）名	件数
乗用車	418
貨物車	128
軽乗用車	98
軽貨物車	27
特種車	26
乗合車	22
小型二輪	12
小型特殊	11
原動機付自転車	8
軽二輪	6
大型特殊	4
総計	760

[2] 装置別件数



装置名	件数
燃料装置	225
制動装置	213
動力伝達装置	81
操縦装置	38
走行装置	36
原動機	26
緩衝装置	15
電気装置	4
その他の装置	122
総計	760

[3] 原因別件数

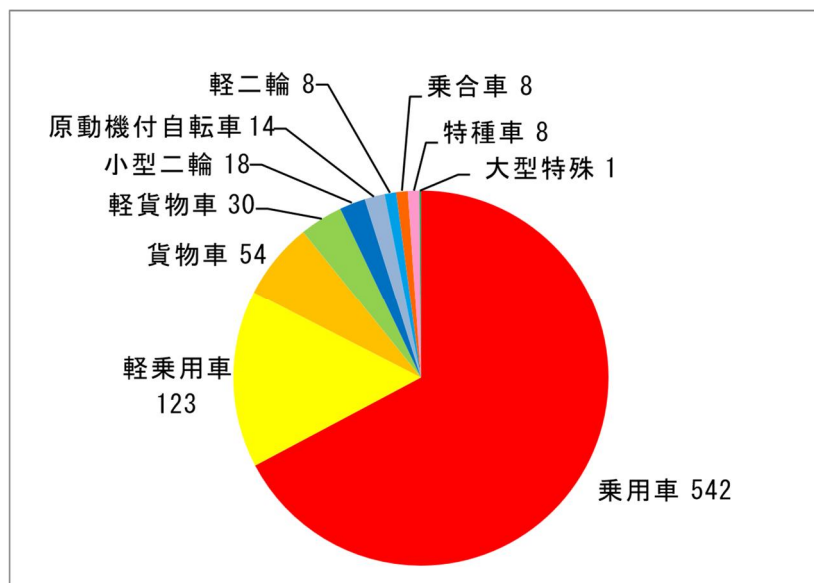


原因名		件数
設計・製造		53
外部要因		25
点検・整備		18
リコール等改修作業ミス		9
社外品・後付装置		6
リコール等未改修		2
改造		0
その他		77
調査中		291
原因特定できず		185
現車確認できず		26
(特殊な使用者に起因等)	運転操作起因	55
	特殊な使用	3
	不適切な使用方法	3
	使用者の不注意	3
	不適切な保守管理	2
	不具合状態での使用	2
総計		760

自動車不具合情報ホットラインに寄せられた不具合情報

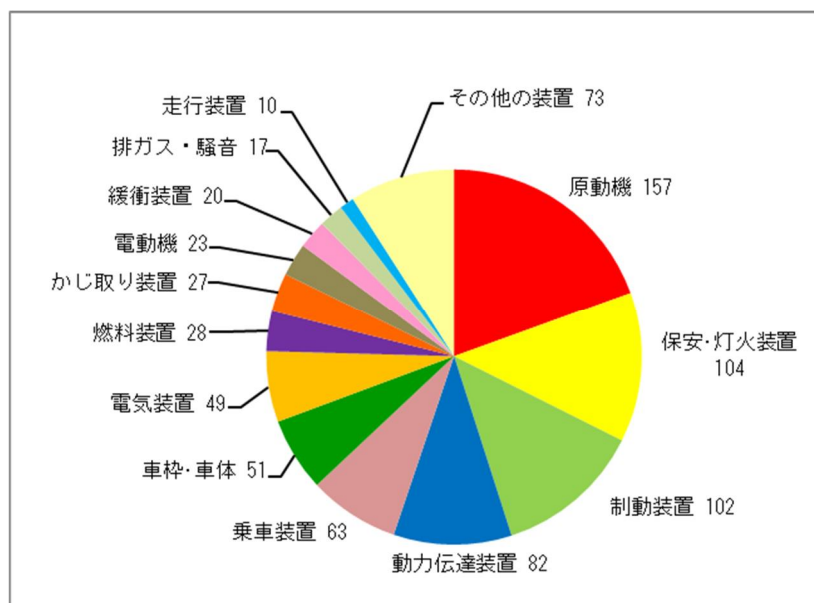
自動車不具合情報ホットラインへ寄せられた情報の件数は1,260件であり、そのうち「自動車製作者等の相談窓口と勘違いした」など自動車の不具合以外の情報を除いた自動車不具合情報の件数は806件でした。（各運輸局等への電話等による情報提供を含む。）

[1] 車種（用途）別件数



車種（用途）名	件数
乗用車	542
軽乗用車	123
貨物車	54
軽貨物車	30
小型二輪	18
原動機付自転車	14
軽二輪	8
乗合車	8
特種車	8
大型特殊	1
小型特殊	0
総計	806

[2] 装置別件数



装置名	件数
原動機	157
保安・灯火装置	104
制動装置	102
動力伝達装置	82
乗車装置	63
車枠・車体	51
電気装置	49
燃料装置	28
かじ取り装置	27
電動機	23
緩衝装置	20
排ガス・騒音	17
走行装置	10
その他の装置	73
総計	806

[3] 事実確認の概要

自動車ユーザーからホットラインに寄せられた不具合情報のうち、多発性や重大性等を勘案して自動車製作者等に事実確認している場合もあります。

事実確認の結果、適切な使用や保守・管理により防ぐことが可能と思われる事案は次のとおりでした。

内 容	件数
使用の際の不注意によるもの（運転操作以外）	2
不適切な保守管理によるもの	2
後付け部品の不適切な取付けによるもの	1

（付録）令和6年度第3四半期衝突被害軽減ブレーキおよび ペダル踏み間違い急発進抑止装置の不作動状況に関する統計結果について

令和6年度第3四半期に自動車製作者から国土交通省に報告、及び使用者から国土交通省に寄せられた自動車の不具合情報のうち、衝突被害軽減ブレーキ及びペダル踏み間違い急発進抑止装置に関する不具合情報と思われるものを統計的にとりまとめたので、その結果を報告いたします。

なお、この統計結果は自動車製作者及び使用者からの情報によるもので、そのすべての内容の事実を確認しているものではありません。

1. 衝突被害軽減ブレーキ

令和6年度第3四半期に衝突被害軽減ブレーキに関する不具合情報は142件あった。

(1) 車種別件数

（件）

車種 \ 事象	不作動	不要作動	その他	合計
乗用車	40	48	0	88
軽乗用車	6	11	0	17
貨物車	2	12	0	14
軽貨物車	4	3	0	7
乗合車	1	5	0	6
特種車	1	9	0	10
合計	54	88	0	142

(2) 被害別件数

（件）

被害 \ 事象	不作動	不要作動	その他	合計
物損事故	29	7	0	36
人身事故	8	5	0	13
事故なし又は不明	17	76	0	93
合計	54	88	0	142

(3) 物損事故

(件)

車種 \ 事象	不作動	不要作動	その他	合計
乗用車	17	3	0	20
軽乗用車	6	0	0	6
貨物車	1	4	0	5
軽貨物車	3	0	0	3
特種車	1	0	0	1
乗合車	1	0	0	1
合計	29	7	0	36

(4) 人身事故

(件)

車種 \ 事象	不作動	不要作動	その他	合計
乗用車	6	3	0	9
軽乗用車	0	0	0	0
貨物車	1	0	0	1
軽貨物車	1	0	0	1
特種車	0	0	0	0
乗合車	0	2	0	2
合計	8	5	0	13

(5) 不具合事象の原因別件数(使用者から報告のあった自動車の不具合情報は除く。)

(件)

原因 \ 事象	不作為	不要作動	その他	合計
誤検知・誤作動	0	27	0	27
調査中	3	16	0	19
原因特定できず	2	12	0	14
正常作動	0	14	0	14
作動条件成立せず	11	0	0	11
機能限界	8	0	0	8
運転操作起因	6	2	0	8
検出対象外または 検出限界	7	0	0	7
点検・整備	0	1	0	1
設計・製造	0	1	0	1
不適切、不具合 状態での使用	0	0	0	0
現車確認できず	0	0	0	0
合計	37	73	0	110

2. ペダル踏み間違い急発進抑止装置

令和6年度第3四半期にペダル踏み間違い急発進抑止装置に関する不具合情報は5件あった。

(1) 車種別件数

(件)

車種 \ 事象	不作為	不要作動	その他	合計
乗用車	3	0	0	3
軽乗用車	2	0	0	2
貨物車	0	0	0	0
軽貨物車	0	0	0	0
特種車	0	0	0	0
乗合車	0	0	0	0
合計	5	0	0	5

(2) 被害別件数

(件)

被害 \ 事象	不作為	不要作動	その他	合計
物損事故	4	0	0	4
人身事故	1	0	0	1
事故なし又は不明	0	0	0	0
合計	5	0	0	5

(3) 物損事故

(件)

車種 \ 事象	不作動	不要作動	その他	合計
乗用車	2	0	0	2
軽乗用車	2	0	0	2
貨物車	0	0	0	0
軽貨物車	0	0	0	0
特種車	0	0	0	0
乗合車	0	0	0	0
合計	4	0	0	4

(4) 人身事故

(件)

車種 \ 事象	不作動	不要作動	その他	合計
乗用車	1	0	0	1
軽乗用車	0	0	0	0
貨物車	0	0	0	0
軽貨物車	0	0	0	0
特種車	0	0	0	0
乗合車	0	0	0	0
合計	1	0	0	1

(5) 不具合事象の原因別件数(使用者から報告のあった自動車の不具合情報は除く。)

(件)

原因 \ 事象	不作為	不要作動	その他	合計
誤検知・誤作動	0	0	0	0
運転操作起因	2	0	0	2
正常作動	0	0	0	0
検出対象外 または検出限界	0	0	0	0
作動条件成立せず	1	0	0	1
設計・製造	0	0	0	0
不適切、不具合 状態での使用	0	0	0	0
点検・整備	0	0	0	0
機能限界	0	0	0	0
調査中	0	0	0	0
原因特定できず	1	0	0	1
現車確認できず	0	0	0	0
合計	4	0	0	4